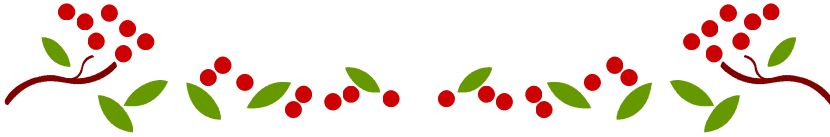




## 新しい年 心機一転 新たな目標



岩内西小学校長 古館 昭仁

3学期が始まりました。26日間の冬休みはいかがお過ごしでしたか？新たな年を迎え、気持ちも新たに清々しい気持ちで臨みたいものです。短い3学期ですがどうぞよろしくお願いいたします。

先日の始業式に2023年の初めとして「新しい年に新しい目標を立てましょう」というお話をしました。その話を一部ご紹介します。「新しい年には目標を立てると思います。大切なのは『少しでも前に進む』ことです。昨年の自分よりも、少しでも、ほんの少しでも前へ進む目標を立てましょう。では、どのように目標を立てればよいのでしょうか。できれば「～を頑張る」ではなく、数字で目標を立てるとよいと思います。たとえば、西校では家で勉強する時間を『学年の数×10分』としていますが、少しでも前に進む目標にするため、これを『学年の数×10分+10分』にするとか、前期の通知表に先生からもっと授業中に発言しましょうと書かれた人は『発言を一日2回以上する。』などもいいかもしれません。」少しでも前に進むように、数字を使った具体的な目標を立てるとよいですね。

さて、冬休み中に本校の「ランドデザイン」や「西校そろえる活動」がどれだけできるようになったかを教職員で反省しました。ランドデザインについては、たくさん様々な成果が出されました。その中の一部ですが、「認め合う場面や活動の設定」＜①＞について紹介します。①「児童に共感する」「行動を認める」ことで、「みんなを喜ばせたい」という意識が育った。②図工の作品を鑑賞する際、良い所を紹介し合う「ハッピーレターの取組」を行った。③帰りの会で友達のよいところを紹介するコーナーを設けている。④係活動で友達のよさに気づき、認め合いができていた。そのように、児童同士が認め合う場面や活動を意図的に設定することで、雰囲気向上が見られました。

また、西校そろえる活動では、児童アンケートの35項目中20項目（教職員は11項目）で肯定的な意見の合計が9割を超えていました。そのうちの11項目は1学期よりも1割以上増加しています。つまり、自分はよくできていると認めていて、これからもよくしていきたいと思っている児童が多くいるという結果でした。3学期が始まってすぐに私が思ったことがあります。それは子供たちの挨拶の声です。「以前よりも自信をもって堂々と大きな声で言う子が増えたな」と。3学期は短いので1日1日を大切に過ごしましょう。そして、2023年は、自分の立てた目標に向かって、自信をもって取り組み、人のせいにはせずに、感謝の気持ちをもって過ごしていきましょう。きっと素敵な年になります。

【学校教育目標】

伸びる喜びを見つけよう

【今年度のテーマ】

にっこり西校～真心を込めて～

助け合うよろこび (学)

相手がにっこり  
心がにっこり

【具体的な取組】

③認め合う場面や活動の設定

上記文章中の＜①＞と対応しています

西小HPへ検索  
(岩内西小学校)